

山崎 亮さんを
はじめとする専門家たちを
ゲストにお招き!



みんなが
住みたくなる
新見へ

地域福祉 アイデア 会議

参加
無料

新見市の未来をより良く、持続可能な方向へと導くために。
全住民を対象とした検討会議を開催!

日程 2024年2月13日(火)

時間 18:00 開場 / 18:20 開会 / 20:45 閉会

場所 新見公立大学 地域共生推進センター棟 (講堂)
〒718-0017 岡山県新見市西方1263-2

オンライン
同時配信

新見市の未来をより良く、持続可能な方向へと導くために。全住民を対象とした検討会議を開催！

産学官民

連携の第一歩となる今回は、山崎亮氏をはじめとする『まちづくり×福祉』に関わるパイオニアの基調講演・質疑応答を実施。全国の事例からヒントを得ながら、新しいアイデアや課題解決の核となる『福祉×〇〇を行うことのできる人材づくり』を考えます。

住民

一人ひとりがそれぞれの役割を果たしながら、新見市の未来を支えるプラットフォームを創りあげましょう！

タイムテーブル

18:20-18:25

開会の挨拶

18:25-18:30

全世代型地域包括ケア研究センターについて

18:30-19:10

「中山間地域におけるまちづくりのカギ」

基調講演：山崎 亮 (studio-L代表)

19:10-19:25

「パンも食堂も子ども広場も！地域福祉をまるごと実現する複合施設の事例」

実践紹介：岡 千賀子 (社会福祉法人池田博愛会 理事兼事務局長／徳島県三好市池田町)

19:25-19:40

「カフェスタンドが課題解決の鍵！就労支援で生まれ変わる無人駅の事例」

実践紹介：貞松 徹 (社会福祉法人ながよ光彩会 理事長／長崎県西彼杵郡長与町)

19:40-20:00

「ハイブリッド人材の可能性」

実践紹介：隅井 太亮、水本 光、室伏 長子、中浜 崇之

20:00-20:40

シンポジウム質疑応答

MC：森 亮介

20:40-20:45

閉会の挨拶

ゲスト



山崎 亮

studio-L代表 / 関西学院大学建築学部教授 / コミュニティデザイナー / 社会福祉士

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。著書に『コミュニティデザインの源流(太田出版)』、『縮充する日本(PHP新書)』などがある。



岡 千賀子

社会福祉法人池田博愛会 理事兼事務局長

1971年徳島生まれ。三好市池田町の上野が丘にある幼・小・中・高で学ぶ。池田高校を卒業後にジャスコ(株)(現在のイオン)に就職。ベビー・子供服売り場を始め、衣料品部門・総務部門を担当。1996年から池田博愛会の特別養護老人ホーム事務員として勤務。現在、事務局長兼総務部長。2017年には三好市生涯活躍のまちづくり事業の法人窓口担当として「自分達の地域や法人で何ができるのか」を考え、移住者の方や地域のおっちゃん・おばちゃん、子供・障がい者と、いつでも・どこでも・誰をもまきこみながら、おもしろい場所にしたいと活動中。特技は10歳から始めた阿波踊り。どこにいても阿波弁でしゃべる。



貞松 徹

社会福祉法人ながよ光彩会 理事長 / NPO法人Ubdobe 理事

長崎県出身。2000年に理学療法士となり、2005年に日本を飛び出しバックパッカーへ。帰国後、フィジー、コロンビア、中国、ロシアとの国際事業を通じて、プロジェクトマネジメントを学ぶ。2014年社会福祉法人ながよ光彩会の設立に携わり理事に就任。2020年公益事業拠点として、みんなのまなびばみ館を開設。多文化環境での生活経験から、ダイバーシティマネジメントをベースに、正解を固定化させないことをテーマとした福祉事業のデザインや、地元自治体との様々なイベントの企画運営を担当。2022年より、長崎みんな総研およびFG長崎2045の活動における福祉部門を担当。2023年9月よりJR長与駅構内に公共交通×福祉の拠点となる「GOOOOOOOD STATION」を開設。

お申込み

本イベントは事前申し込み制のイベントになります。

申し込みは新見公立大学全世代型地域包括ケア研究センターのHPからお願いいたします。

オンライン配信でのご視聴を希望の方は、後日ご視聴のURLをお送りいたします。

申し込み締め切り / 2024年2月9日(金) 18:00

